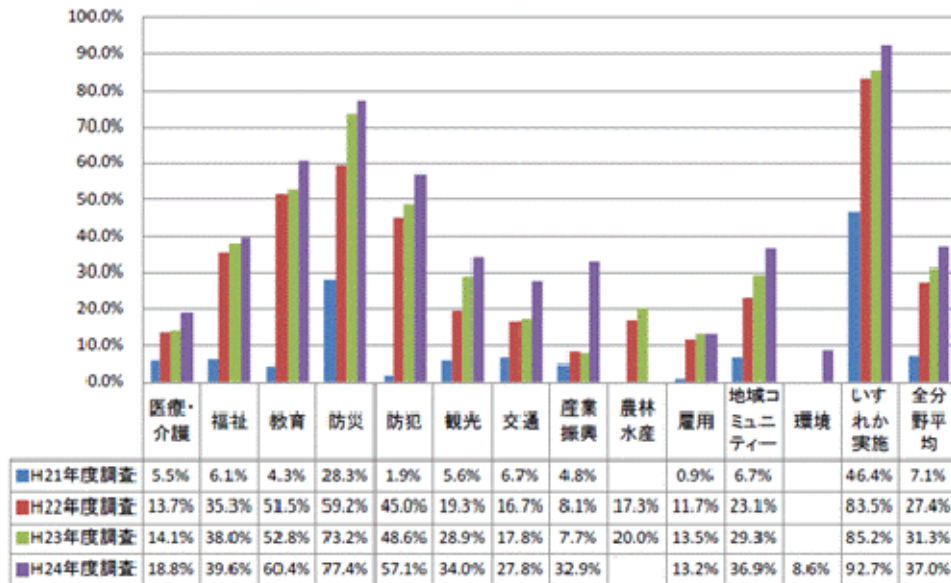


参考) 地域におけるICT利活用に関する調査の概要

- ◆ 総務省は、地域におけるICT利活用の実態を把握することを目的に、平成21年度より、地方自治体（市区町村及び都道府県）あてにアンケート調査を行っている。アンケート調査により、「医療・介護」、「教育」、「福祉」など約10分野約50のICTを活用したシステムについての実施状況を把握している。
- ◆ 全分野平均の実施率は、平成24年度調査では37%となっており、前年度に比べ、約6ポイント上昇している

地域ICT活用事業実施率(経年変化)



図表 2-3-1-1 平成 23 年調査における分野及びシステム (11 分野 51 システム)

分野	No.	システム	分野	No.	システム	
1 医療・介護	(1)	放射線画像診断	5 防犯	(1)	防犯マップ共有	
	(2)	遠隔診断		(2)	児童・生徒見守り	
	(3)	遠隔救急医療		(3)	防犯メール	
	(4)	電子カルテ連携	6 観光	(1)	有力サイト等を活用した他地域等での観光情報提供	
	(5)	遠隔ミーティング		(2)	アプリケーション活用による回避・滞在時間、消費促進	
	(6)	在宅遠隔診断		(3)	デジタルサイネージ等での観光情報提供	
	(7)	訪問看護支援		(4)	多機能端末等を用いた観光情報生成・提供	
	(8)	在宅介護支援		(1)	オンデマンド交通	
	(9)	コメディカル地域情報連携		7 交通	(2)	リアルタイム交通情報システム、又はバスロケーションシステム
	(10)	健康増進事業			(1)	農家POSデータ配信
2 福祉	(1)	子育て支援情報提供	(2)	インターネット直販		
	(2)	電子母子手帳	8 農林水産業振興	(3)	トレサビリティ	
	(3)	バリアフリー情報		(4)	鳥獣被害対策	
	(4)	要支援者情報共有		(5)	園地管理	
	(5)	見守り・安否確認		(6)	地域共同システム	
	(6)	生活支援システム	9 産業振興(農林水産業を除く)	(1)	生産者によるPOSデータ配信	
(1)	学校間の遠隔教育	(2)		インターネット直販		
3 教育	(2)	eラーニング等による生涯学習支援	4 防災	(3)	トレサビリティ	
	(3)	電子図帳・デジタル教科書		(4)	地域共同システム	
	(4)	デジタルミュージアム等による地域文化振興		(1)	地域SOHO型在宅勤務・テレワーク	
(1)	カメラ・センサー等による防災情報収集	(2)		仮劣・人材獲得支援		
(2)	防災マップ共有	(3)		ICTによる障がい者雇用促進事業		
(3)	災害弱者情報の共有	11 地域コミュニティ		(1)	地域でのSNS、BBS等の活用	
(4)	防災メール		(2)	個別相談サービス		
(5)	IP告知端末・地デジ端末等の多メディアへの緊急共通情報配信		(3)	地域人材・施設情報検索サービス		

※ 11分野51システム以外にも、独自の機能を行っている自治体がある

(出典) 総務省「ICT利活用システムの普及促進に係る調査研究」(平成23年)

総務省「地域におけるICT利活用の現状等に関する調査研究」

サービス工学分野の技術ロードマップ

サービス工学分野の技術ロードマップ

項目・年代	～2010	～2015	～2020	～2025	
技術	初期仮説 策定	中小企業にも使いやすいマーケティング ツール・技術の開発	エス/グラフィ等の観察型技法とセンシングの 融合による観察作業の高効率化		
	センシング 技術	センサの非接触・非拘束化		ノイズに対して頑健なセンシング技術の 開発	
		端末の小型化・薄型化、およびバッテリー消費 低減の技術		汎用個人センサの普及	
		識別速度および認識精度の維持・向上			
		ID-POS分析の技法の開発			
	数理分析技 術	データマイニングにおける計算の高速化 (アルゴリズムの改良)			
		多次元、非構造データの取扱い技術の開 発			
			消費者行動の心理的な要素の定量化等による行動分析の高度化		
	モデリング 技術	ベイジアンネットワークの実証研究が進展			汎用モデルの共有化によ り、大規模サービスのモ デリングが低コストで可 能になる
	シミュレータ	マルチエージェントシミュレーション の高速化		シミュレーション精度の高 度化	
エージェントの社会構造を 理論的に定義する技術の開 発			人間を含んだ統合的な情 報支援環境を構築する技 術の開発		
			物理シミュレーションと融合した統合的な 社会シミュレーション環境		
プロセス設 計技術	サービス設計支援技術の開発により、サー ビス設計における仕様定義が進展し、デザ インレビューが可能になる		異分野の知識の活用による 仮説設計		
			プロセス設計標準フレーム ワークやパターンの開発		
ライフログ基 盤		ライフログ分析サービス等のシステム構築			
人材育成		高精度な行動把握による従 業員評価システムの開発			
		社員の経験、スキル、状況 に応じて最適な手順を提示 してくれる、電子マニュアル の開発	社員の経験、スキル、状況 に応じて適切なアドバイスを 提示してくれる知的システ ムの開発		